おうちの口腔ケア通信

令和7年10月発行

お家で口腔ケアをする方に役立つ情報を4ヶ月に1回歯科衛生士が紹介します

口腔ケアと乾燥対策は同時進行が大切です

近頃こんなことが気になりませんか?

歯に黒いところが増えた 歯茎から血がでやすい 近頃滑舌が悪い、しゃべりづらい 食べ物がなかなか飲み込めない、時間がかかる 舌がひりひりする、口内炎がよくできる 入れ歯が合わない 口臭がある

お口の乾燥と口腔ケアのW対策で 改善するケースも少なくありません。

気になっている方は是非お試しを!

お口が乾燥する理由

唾液の出が悪くなった 唾液の量が減った 口が開いている

加齢によるもの 唾液の出口が狭くなった 唾液を押し出す筋肉の動きが悪い そもそも水分が足りない

食いしばり 薬の影響 病気の影響 口呼吸

口腔乾燥で起こりうること





歯周病の悪化



入れ歯が合わない



口腔内の環境悪化・口臭



原因

舌の異常



厚い舌苔



飲み込みにくさ



唇の乾燥・喋りにくさ

── おうちでできるお口の乾燥対策

- ① 保湿・・・こまめにうがいをしたり、市販の保湿ジェルやスプレーを使いましょう!
 - ・ 保湿剤を歯磨きの5分くらい前に塗ると汚れが落としやすくなります。歯磨きの仕上げにも使いましょう。
 - ・ 乾燥がひどいときは スプレー→少し置いてジェル のW使用がおすすめです。
 - 普段の歯磨き剤や洗口剤はアルコールが入っていないものを選びましょう(アルコールで乾燥しやすくなります)。

② マッサージや体操 ・・・・食事前にもおすすめ

耳下腺のマッサージ なく行いましょう。 が違うのでまんべん 唾液はそれぞれ役割



サラサラ唾液 (口の中を洗い流す働き)

顎下腺・舌下腺のマッサージ



ねばねば唾液 (保湿・食べ物をまとめる働き)



※無理のない範囲でゆっくり大きく 1日5~6回程度を毎日続けましょう。

- ③ よく噛む・・・・唾液の分泌促進の他に脳への血流や消化の促進、お口の中の清掃などの効果が期待できます。
- ④ 笑う・話す・・・お顔のいろいろな筋肉を動かして唾液を出す力をつけましょう。